

疾患別診療計画書

()にて右 / 左 硝子体の手術を受けられる方へ (局所麻酔)

項目	入院・術前日	手術日	術後1日	術後2日～	退院日	
準備するもの	書類	・手術同意書に署名し、看護師に渡してください。			退院時に退院証明書をお渡ししますので、お部屋でお待ちください。	
	物品	・カップ1個とテープまたは眼保護用メガネ、ウエットティッシュ (アルコールの入っていないもの) を準備してください。(売店でも購入できます)				
治療	手術診察	・入院時にネームバンドを右手首に付けていただきます。 ・診察のために瞳を開く目薬をつけます。	・朝、7階の診察室で診察があります。(お呼びします) ・診察時に手術眼に印を付けます。	・朝、7階の診察室で診察があります。(お呼びします) ・診察時にカップをご持参ください。	・朝、7階の診察室で診察があります。(お呼びします) ・適宜外来で検査があります。	・朝、7階の診察室で診察があります。(お呼びします) ・診察後はカップを外してください。
	清潔	・術後しばらくは、ご自身で洗髪できないので、洗髪しておいてください。 ・シャワー浴をしてください。マニキュア、化粧を落としてください。	・手術のため入浴できません。 ・朝のうちに洗顔、髭剃りを済ませておいてください。術後しばらく洗顔できません。	・指示まで顔を濡らさないようにご注意ください。 ※安静度表参照	・指示まで顔を濡らさないようにご注意ください。 ※安静度表参照	
	薬剤	・内服は医師の指示に従ってください。 ・薬剤にアレルギーのある方は、入院時に看護師にお知らせください。 ・手術する眼に感染予防のために、朝、夕、寝る前にレボフロキサシン点眼液を付けていただきます。 	・朝の検温時に瞳孔を開く目薬をします。 ・手術のために()時から30分ごとに目薬をします。 ・内服薬は通常通り内服してください。 ・医師から中止と言われているお薬は、内服しないでください。 ・手術に行く時間に合わせて点滴を行います。 ・点滴は手術後1時間ぐらいまでかかります。 ・消炎鎮痛剤、胃薬が処方になります。手術後より毎食後、3日間の内服となります。 	・看護師が目薬をつけます。 ・1日4回(朝・昼・夕・寝る前)目薬をつけます。 ・消炎鎮痛剤、胃薬を毎食後にお渡しします。 ・抗生剤の点滴を2回します。 ・入院中に薬剤師から薬剤指導があります。 	・1日4回(朝・昼・夕・寝る前)目薬をつけていただきます。 ・消炎鎮痛剤、胃薬を毎食後にお飲みください。 ・抗生剤の点滴を2回します。 ・3日目より抗生剤(3日分)が処方になります。毎食後内服してください。	
	処置		・糖尿病の方は、食前に血糖を測ります。 			
	安静	・特に制限はありません。 	・手術後1時間ほどは、トイレの時以外はベッド上で安静にしてください。 ・手術眼に眼帯をしますので、歩行や移動の際、転んでぶついたり、圧迫しないよう注意してください。 ・手術後は診察により安静度指示が変更になります。安静度表をご参照ください。	・診察、点眼時以外は、カップをつけていただきます。歩行の際は転倒等に注意してください。 ※安静度表参照	・診察、点眼時以外は、カップをつけていただきます。歩行の際は転倒等に注意してください。 ※安静度表参照	制限はありませんが、歩行の際は転倒等に注意してください。
食事	・昼食よりお食事が出ます。 ・食事療法中の方、食事に関してご希望のある方はお知らせください。	・手術時間により食事制限があります。 ・手術後、吐き気が無ければ食事の制限はありません。			朝食まではお食事が出ます。	
看護	・看護師が入院生活、手術に関する説明をします。 ・内服薬、点眼薬、術後の安静度に関する説明をします。【眼科安静度表】をお渡しします。	・手術室に行く前に、入れ歯、補聴器、指輪、時計、眼鏡等は外してください。 ・手術中に変更があった場合は、改めて説明させていただきます。 ・予定通りの場合は、特に医師からの説明はありません。 ・疑問やご不明な点がありましたら、看護師までお知らせください。			・ご自分で点眼が難しい方は、ご家族にも説明いたします。 ・退院時に点眼薬を受け取ったかご確認ください。 ・ネームバンドを外してから退院となります。	
注意事項	・入院時にご持参いただいたお薬(内服薬・点眼薬・インスリンなど)を確認します。			パンフレット【眼科手術を受けた方へ】をお渡しします。ご参照ください。		

《退院について》

- ・次回外来までは、夜お休み前に必ずカップまたは保護用メガネをつけましょう。
- ・次のような症状があった場合、早めに外来受診しましょう。(予定日以外でも受診できます)
急に視力が低下したと感じたとき / 眼の痛みが発生したとき / 充血・めやにが多くなったとき / 見える範囲が狭くなったとき / 虫が飛んでいるように見えたり、糸くずやゴミのようなものが見えるとき
光がないのに光を感じる時 / 強く目をぶついたり圧迫したとき
- ・目薬・日常生活について **【眼科手術を受けた方へ】** のパンフレットをご参照ください。